

## 株主メモ (証券コード：2911)

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領株主  
確定日 3月31日

中間配当金受領株主  
確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月に開催

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
電話 0120-094-777 (通話料無料)

公告方法 電子公告  
当社ホームページ <https://www.asahimatsu.co.jp/> に掲載

単元株式数 100株

上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

株主様へのご優待 保有株式数及び保有期間に応じて下記の基準で自社製品の詰め合わせを贈呈いたします。

3月31日現在

ご所有株式数	株主優待内容
100株以上	1,500円相当
200株以上	3,000円相当

優待品のお届け時期は6月中旬～を  
予定しております。

9月30日現在 3年以上継続保有\*

ご所有株式数	株主優待内容
2,000株以上	3,000円相当

優待品のお届け時期は12月中旬～を  
予定しております。

\*株主名簿の基準日(3月末日及び9月末日)の株主名簿に2,000株以上の保有記録が同一株主  
番号で7回以上連続している場合。

### 【株式に関するお手続きについて】

1. 住所変更、単元未満株式の買取などのお申し出

証券会社に口座のある株主様 ⇨ 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

特別口座をお持ちの株主様 ⇨ 特別口座の口座管理機関である  
三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 未受領の配当金の支払いのお申し出

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設しております。特別口座についてのご照会等の各種お申し出は、上記連絡先をお願いいたします。

# 第70期報告書

2019年4月1日 ▶ 2020年3月31日



Asahimatsu Foods Co., Ltd.

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患された方々およびご関係者の皆様、また、感染症の拡大により影響を受けている皆様に、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早いご回復をお祈りいたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

代表取締役社長 **木下 博隆**



当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移しておりますが、国内では消費税増税による個人消費の落ち込み、海外では米中貿易摩擦や欧州の政治情勢、中東を含む地政学リスクなど、不透明な状況が続いております。さらに、中国で発生した新型コロナウイルスの世界規模での感染拡大による先行きへの影響を想定できない状況となっております。

食品業界におきましては、消費者の安全・安心への関心が益々高まるなか、今年は「食品等事業者」への HACCP（ハサップ）の導入義務化の年となり、一段と高い品質・衛生管理体制の整備が求められております。また、経営面では、少子化が進み量的な拡大が見込めない一方、製造コストの増加傾向が今後も強まってくるものと思われまます。とりわけ、輸入原材料等に多くを依存していることによる為替変動リスクに晒されているほか、人件費や物流コストの上昇など負担は益々増大しております。また、消費税増税による消費者の節約志向はさらに強まると同時に、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、商品の買いだめなど消費者の購買行動が変わっていくものと予想されます。

このような状況のなか、当社グループでは、HACCPを包括した食品安全の国際規格FSSC22000の認証取得及びバージョンの更新を引き続き実施しており、品質の維持・向上や合理化のための設備投資を継続的かつ積極的に行っております。さらに、商品の安定供給がクローズアップされてきておりますが、当社グループでは生産体制の維持に注力すると共に市場への円滑な商品提供に万全を期しております。

当社グループの当連結会計年度の業績につきましては、加工食品（即席みそ汁等）が好調に推移してきましたが、凍豆腐では前年度に大きく伸長した売上には及ばず、売上高は88億3千7百万円（前年同期比0.8%減）となりました。利益面では、品質の更なる向上や新規増産投資等に伴う減価償却費の増加・諸経費の上昇などはありましたが、売上原価の上昇を抑えるため生産体制の継続的な改善や製造技術の向上に注力してまいりました。これらの業績改善策の効果や生産性向上の効果もあって、営業利益は3億1千3百万円（同2.2%増）、経常利益は3億7千3百万円（同5.5%増）となりました。なお、食品事故に関連する費用の特別損失計上60百万円もありましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は2億6千2百万円（同14.1%増）となりました。

部門別概況は、次のとおりであります。

### 【凍豆腐部門】

凍豆腐では、市場拡大・活性化を図るこれまでの方針を踏襲し、積極的に活動してまいりました。とりわけ、当社グループの食品研究所にて、健康機能性についての研究を推進し、業界を挙げて製品価値の訴求に努めてまいりました。しかし、売上高はマスコミで取り上げられ需要が大幅に拡大した前年同期には及ばず、42億9千6百万円（同3.0%減）となりました。営業面では、当社グループは業界初の機能性表示食品としての認可を受けた商品を発売したほか、2019年7月に特許を取得した「新あさひ豆腐」に採用の減塩化製法をアピールするなど、消費者に対し凍豆腐の健康機能性を分かり易くお伝えしてまいりました。また、日本初となるグローバルGAP認証大豆を使用した食物繊維豊富な「なめらかおからパウダー」を発売し、市場拡大に挑んでまいりました。さらに2020年4月からは、グローバルGAP認証大豆を使用した凍豆腐を順次出荷し、より一層の商品価値の向上に努めてまいります。

### 【加工食品（即席みそ汁等）部門】

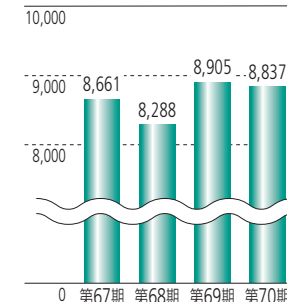
加工食品では、単品収益管理の徹底を一層図るとともに不採算アイテムの改廃を進め収益力の改善に引き続き努めております。なかでも前連結会計年度から、大手流通や老舗料亭との共同企画商品の開発・発売や当社の強みを活かした「納豆汁」のアイテムアップを図ってまいりました。また、昨今注目されているロカボ（低糖質）をコンセプトとした「食・楽・健康協会」認証の商品「カップサラダチキンスープ」2アイテムを発売するなど商品開発と販売強化に注力してまいりました。その結果、売上高は25億1千4百万円（同4.8%増）となりました。

### 【その他部門】

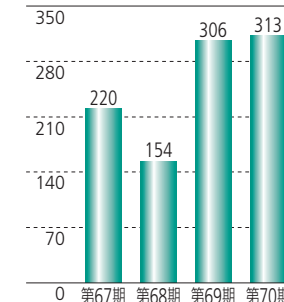
その他食料品の売上高は、20億2千6百万円（同2.5%減）となりました。その中で医療用食材では、食品事故の発生により製造工場の一部ラインが10日間営業禁止となりましたが、お取引先への対応と原因究明、対策の実施に全社を挙げて取り組んでまいりました。なお、当社グループでは本件を厳粛に受け止め、より一層の衛生管理体制向上と信頼回復に努めてまいります。

## 業績の推移

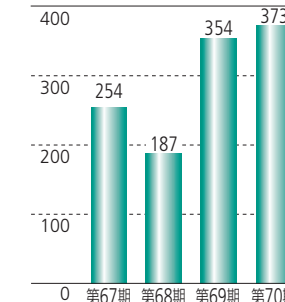
### ■ 売上高 (単位：百万円)



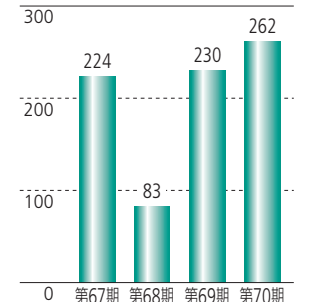
### ■ 営業利益 (単位：百万円)



### ■ 経常利益 (単位：百万円)



### ■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



トピックス

## グローバルGAP認証大豆を使用した “高野豆腐” に全面切替え！！

グローバルGAP認証を取得したブラッシュベール社との契約栽培大豆を使用した“高野豆腐”に全面切替えいたします。GAP認証大豆の使用をきっかけに、食を通じて、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えています。おいしい上に安心・安全な高野豆腐を世界中の人に広く知ってもらえるように活動してまいります。



左:ブラッシュベール社 ミラー社長/右:当社 木下社長

GAPとは？

- G**ood(よい)
- A**gricultural(農業の)
- P**ractice(実践)

～ グローバルGAPとは ～

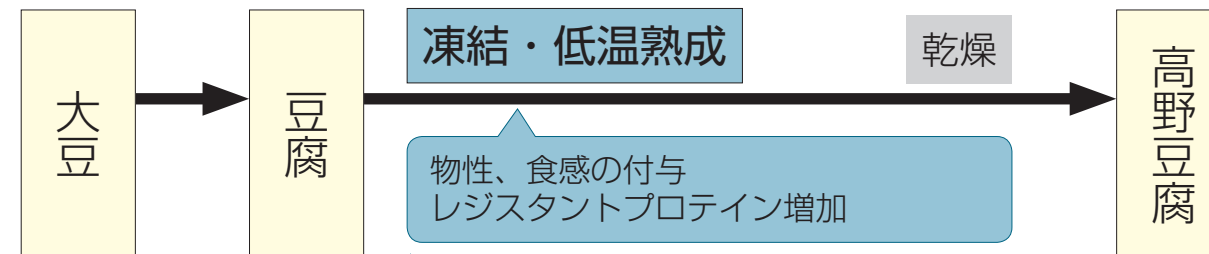
GLOBALG.A.P. (グローバルギャップ) 認証とは、世界120か国以上で食品の安全、労働環境、環境保全などに配慮した生産活動をしている優良事業者を認証する農業生産工程管理の国際規格です。グローバルGAP認証と同様に国際的に認められた認証規格として、他にもASIAGAP (アジアギャップ) 認証などが知られています。

## SPring-8における研究で高野豆腐の謎に迫る！！

SPring-8における研究で、高野豆腐の製造工程における微細構造変化に関する基礎研究に取り組んでいます。この研究により、新たな高野豆腐の開発・コスト低減・機能性の増大に繋がる基礎的な知見が得られつつあります。これらのメカニズムの全貌解明に向けて、更なる基礎研究を継続してまいります。

東京海洋大学（鈴木徹先生）、日本大学（小林りか先生）との共同研究の成果である論文 “Property changes of frozensoybean curd during frozen storage in “Kori-tofu” manufacturing process” が学術雑誌『Food Hydrocolloids』の電子版に掲載されました。

### ・高野豆腐製造工程



何が起きているのか？



SPring-8とは、兵庫県の播磨科学公園都市にある世界最高性能の放射光を生み出すことができる大型放射光施設です。放射光とは、電子を光とほぼ等しい速度まで加速し、磁石によって進行方向を曲げた時に発生する、細く強力な電磁波のことです。SPring-8では、この放射光を用いてナノテクノロジー、バイオテクノロジーや産業利用まで幅広い研究が行われています。



▶ 連結財務諸表等  
 ● 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度	科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2019年3月31日現在	2020年3月31日現在		2019年3月31日現在	2020年3月31日現在
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	5,244,471	4,697,666	流動負債	2,058,054	1,831,723
現金及び預金	2,718,696	2,298,571	支払手形及び買掛金	544,221	541,449
受取手形及び売掛金	1,678,121	1,511,019	短期借入金	511,371	502,264
たな卸資産	796,846	826,784	リース債務	44,596	31,459
その他	56,189	66,220	未払金	445,517	340,913
貸倒引当金	△5,381	△4,928	未払法人税等	52,645	41,743
固定資産	5,050,082	5,189,726	賞与引当金	130,826	96,584
有形固定資産	4,282,310	4,501,701	設備関係支払手形	67,512	134,110
建物及び構築物	1,315,347	1,292,352	品質関連損失引当金	—	14,441
機械装置及び運搬具	1,090,681	1,370,593	その他	261,363	128,755
土地	1,701,244	1,703,573	固定負債	1,351,581	1,074,843
リース資産	102,018	66,925	長期借入金	1,133,979	946,147
建設仮勘定	4,590	940	リース債務	73,902	42,409
その他	68,429	67,315	長期未払金	89,555	31,147
無形固定資産	101,972	92,548	資産除去債務	47,794	48,089
投資その他の資産	665,798	595,477	その他	6,350	7,050
投資有価証券	590,354	529,463	負債合計	3,409,635	2,906,566
繰延税金資産	11,740	10,256	<b>純資産の部</b>		
その他	63,764	58,985	株主資本	6,864,657	7,030,770
貸倒引当金	△60	△3,227	資本金	1,617,844	1,617,844
資産合計	10,294,553	9,887,393	資本剰余金	1,632,423	1,632,423
			利益剰余金	3,746,208	3,947,011
			自己株式	△131,819	△166,508
			その他の包括利益累計額	△25,162	△94,331
			その他有価証券評価差額金	△88,019	△142,922
			為替換算調整勘定	62,856	48,591
			非支配株主持分	45,423	44,387
			純資産合計	6,884,918	6,980,826
			負債・純資産合計	10,294,553	9,887,393

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

● 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2018年4月1日から 2019年3月31日まで	2019年4月1日から 2020年3月31日まで
売上高	8,905,719	8,837,154
売上原価	6,196,808	6,180,953
売上総利益	2,708,911	2,656,200
販売費及び一般管理費	2,402,132	2,342,687
営業利益	306,779	313,512
営業外収益	56,054	71,201
営業外費用	8,776	11,203
経常利益	354,057	373,510
特別利益	19,660	—
特別損失	68,950	75,820
税金等調整前当期純利益	304,767	297,690
法人税、住民税及び事業税	36,650	30,635
法人税等調整額	37,469	3,755
当期純利益	230,648	263,299
非支配株主に帰属する当期純利益	337	548
親会社株主に帰属する当期純利益	230,310	262,750

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	2018年4月1日から 2019年3月31日まで	2019年4月1日から 2020年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	745,154	679,986
投資活動によるキャッシュ・フロー	△865,519	△678,892
財務活動によるキャッシュ・フロー	416,385	△357,437
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,544	△9,448
現金及び現金同等物の増減額	284,476	△365,793
現金及び現金同等物の期首残高	1,145,449	1,429,926
現金及び現金同等物の期末残高	1,429,926	1,064,133

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

● 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度（2019年4月1日から2020年3月31日まで）

(単位：千円)

項目	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当 期 首 残 高	1,617,844	1,632,423	3,746,208	△131,819	6,864,657	△88,019	62,856	△25,162	45,423	6,884,918
当 期 変 動 額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
剰 余 金 の 配 当	—	—	△54,868	—	△54,868	—	—	—	—	△54,868
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	262,750	—	262,750	—	—	—	—	262,750
自己株式の処分	—	—	△7,079	26,856	19,776	—	—	—	—	19,776
自己株式の取得	—	—	—	△61,546	△61,546	—	—	—	—	△61,546
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	△54,903	△14,264	△69,168	△1,036	△70,204
当 期 変 動 額 合 計	—	—	200,802	△34,689	166,112	△54,903	△14,264	△69,168	△1,036	95,908
当 期 末 残 高	1,617,844	1,632,423	3,947,011	△166,508	7,030,770	△142,922	48,591	△94,331	44,387	6,980,826

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 財務諸表等  
• 貸借対照表

(単位：千円)

科目	前事業年度	当事業年度	科目	前事業年度	当事業年度
	2019年3月31日現在	2020年3月31日現在		2019年3月31日現在	2020年3月31日現在
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	4,815,892	4,283,097	流動負債	1,933,849	1,719,784
現金及び預金	2,400,555	1,980,655	支払手形	40,794	18,791
受取手形	7,310	5,168	買掛金	406,798	431,356
売掛金	1,592,130	1,444,359	1年内返済予定の長期借入金	473,871	459,768
商品及び製品	286,253	281,438	リース債務	16,450	16,131
仕掛品	242,729	228,666	未払金	522,973	414,766
原材料及び貯蔵品	238,005	283,002	未払費用	141,744	90,115
前払費用	16,788	25,328	未払法人税等	54,179	41,389
その他	32,248	34,578	未払消費税等	61,819	—
貸倒引当金	△128	△100	預り金	23,839	7,196
固定資産	5,061,162	5,231,788	賞与引当金	123,847	91,693
有形固定資産	3,952,094	4,196,149	設備関係支払手形	67,512	134,110
建物	944,219	946,377	品質関連損失引当金	—	14,441
構築物	172,133	167,145	その他	20	24
機械及び装置	1,007,617	1,273,984	固定負債	1,310,940	1,056,449
車両運搬具	6,529	3,881	長期借入金	1,126,479	946,147
工具、器具及び備品	63,139	62,857	リース債務	40,761	24,714
土地	1,701,244	1,703,573	長期未払金	89,555	31,147
リース資産	52,619	37,388	長期預り保証金	6,350	6,350
建設仮勘定	4,590	940	資産除去債務	47,794	48,089
無形固定資産	80,108	77,838	負債合計	3,244,790	2,776,233
ソフトウェア	57,206	31,189	<b>純資産の部</b>		
ソフトウェア仮勘定	1,816	25,758	株主資本	6,720,284	6,881,575
その他	21,086	20,890	資本金	1,617,844	1,617,844
投資その他の資産	1,028,959	957,800	資本剰余金	1,632,423	1,632,423
投資有価証券	590,354	529,463	資本準備金	1,632,423	1,632,423
関係会社株式	50,000	50,000	利益剰余金	3,601,836	3,797,816
出資金	4,419	4,419	利益準備金	155,900	155,900
関係会社出資金	318,084	318,084	その他利益剰余金	3,445,936	3,641,916
長期前払費用	20,934	14,358	買換資産圧縮積立金	191,252	191,252
敷金	19,767	19,720	別途積立金	2,750,000	2,750,000
繰延税金資産	7,073	5,928	繰越利益剰余金	504,683	700,663
その他	18,324	15,824	自己株式	△131,819	△166,508
資産合計	9,877,055	9,514,885	評価・換算差額等	△88,019	△142,922
			その他有価証券評価差額金	△88,019	△142,922
			純資産合計	6,632,265	6,738,652
			負債・純資産合計	9,877,055	9,514,885

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

• 損益計算書

(単位：千円)

科目	前事業年度	当事業年度
	2018年4月1日から 2019年3月31日まで	2019年4月1日から 2020年3月31日まで
売上高	8,420,903	8,359,873
売上原価	5,809,267	5,801,364
売上総利益	2,611,636	2,558,509
販売費及び一般管理費	2,315,817	2,258,114
営業利益	295,819	300,395
営業外収益	58,574	75,286
営業外費用	7,689	8,687
経常利益	346,704	366,994
特別利益	18,714	—
特別損失	68,950	75,820
税引前当期純利益	296,469	291,174
法人税、住民税及び事業税	35,052	29,829
法人税等調整額	36,158	3,415
当期純利益	225,257	257,928

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

POINT	
①売上高	前期、凍豆腐が大きく伸長した売上には及ばず減収
②営業利益・経常利益・当期純利益	生産体制の改善や製造技術の向上により生産性が上がり増益
③食品事故に係る品質関連損失60百万円	を計上

• 株主資本等変動計算書

当事業年度（2019年4月1日から2020年3月31日まで）

(単位：千円)

項目	株主資本							自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・ 換算 差額等 合計	純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金合計					
		資本準備金	利益準備金	買換資産 圧縮 積立金	別途 積立金	繰越利益 剰余金						
当期首残高	1,617,844	1,632,423	155,900	191,252	2,750,000	504,683	3,601,836	△131,819	6,720,284	△88,019	△88,019	6,632,265
当期変動額												
剰余金の配当						△54,868	△54,868		△54,868			△54,868
当期純利益						257,928	257,928		257,928			257,928
自己株式の処分						△7,079	△7,079	26,856	19,776			19,776
自己株式の取得								△61,546	△61,546			△61,546
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)										△54,903	△54,903	△54,903
当期変動額合計	—	—	—	—	—	195,980	195,980	△34,689	161,290	△54,903	△54,903	106,387
当期末残高	1,617,844	1,632,423	155,900	191,252	2,750,000	700,663	3,797,816	△166,508	6,881,575	△142,922	△142,922	6,738,652

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 株式の状況 (2020年3月31日現在)

- ①発行可能株式総数 5,680,000株
- ②発行済株式の総数 1,876,588株
- ③株主数 3,113名
- ④大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
株式会社八十二銀行	89,620株	4.95%
木下博隆	55,990株	3.09%
赤羽源一郎	55,834株	3.08%
国分西日本株式会社	54,885株	3.03%
藤徳物産株式会社	54,885株	3.03%
佐々木寛雄	53,323株	2.94%
株式会社大乾	44,885株	2.48%
株式会社日阪製作所	42,600株	2.35%
熊谷政敏	38,105株	2.10%
旭松食品従業員持株会	32,459株	1.79%

※当社は自己株式68,024株を所有しておりますが、上記大株主から除いております。

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

▶ 取締役及び監査役 (2020年6月26日現在)

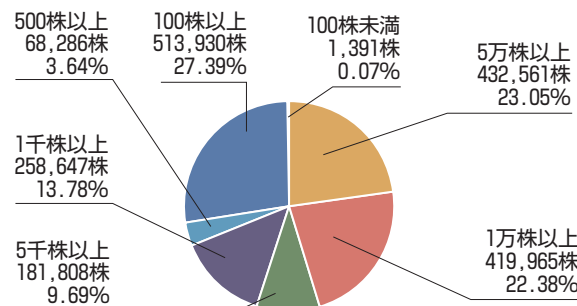
- 代表取締役社長 **木下博隆**
- 取締役 経営企画部長 **蒲田充浩**
- 取締役 研究開発統括部長 兼 研究所長 **村澤久司**
- 取締役(社外) **藤森明仁**
- 取締役(社外) **田中健一郎**
- 常勤監査役 **佐々木寛雄**
- 監査役(社外) **伊坪眞**
- 監査役(社外) **狩野拓一**

▶ 会社の概要 (2020年3月31日現在)

- 商号 旭松食品株式会社  
ASAHIMATSU FOODS CO.,LTD.
- 本店 長野県飯田市駄科1008番地
- 本社 大阪市淀川区田川三丁目7番3号
- 設立 1950年12月19日
- 資本金 1,617,844,105円
- 主な子会社 旭松フレッシュシステム株式会社、青島旭松康大食品有限公司、青島旭松康大進出口有限公司
- 従業員数 グループ人員：327名  
当社人員：228名
- 主な事業内容 大豆加工製品の製造及び販売
- 主要製品 家庭用凍豆腐、業務用凍豆腐、即席みそ汁、スープ類、医療用食材等
- 主要な拠点 旭松食品株式会社
  - 本店 長野県飯田市駄科1008番地
  - 本社 大阪市淀川区田川三丁目7番3号
  - 支店 東日本支店（東京都中央区）・西日本支店（大阪市淀川区）
  - 営業所 仙台営業所（宮城県）・名古屋営業所（愛知県）  
飯田営業所（長野県）・岡山営業所（岡山県）・福岡営業所（福岡県）
  - 工場 天竜工場・飯田工場・高森工場・伊那工場・旭松バイオセンター（以上 長野県）
  - 研究施設 食品研究所（長野県）
- 旭松フレッシュシステム株式会社
  - 本社 長野県飯田市駄科1008番地
  - 営業所 飯田営業所（長野県）
  - 物流センター 高森低温物流センター（長野県）
- 青島旭松康大食品有限公司
  - 本社 中華人民共和国山東省青島市黄島区碧海路777号
- 青島旭松康大進出口有限公司
  - 本社 中華人民共和国山東省青島市黄島区碧海路777号
- ホームページアドレス <https://www.asahimatsu.co.jp/>

▶ 所有株式数別分布状況

(2020年3月31日現在)



▶ 地域別株主数分布状況

(2020年3月31日現在)

